

## 平成 25 年度 学校経営方針

### 学校教育目標

『 明るくたくましく、自ら考え実行し、思いやりのある生徒の育成 』  
～ 自主・自律・博愛・創造 ～

### めざす学校像

「 学力の向上を図り、豊かな人間性と社会性を育成する信頼される学校 」  
－ ユネスコスクールとして、ESD実践の深化・拡充を通して －

- |     |                                                                                                                                                   |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学校像 | <ul style="list-style-type: none"><li>・持続可能な(よりよい)社会の担い手を育む学校</li><li>・生徒の学力保障と成長保障の両全を図る学校</li><li>・地域や保護者と連携し、信頼されている学校</li></ul>               |
| 生徒像 | <ul style="list-style-type: none"><li>・自分・身近から世界に目を向け、未来が志向できる生徒</li><li>・より高い目標と規範性を持ち、勉学・諸活動に励む生徒</li><li>・他人を思いやるやさしさを持ち、協働して共に歩める生徒</li></ul> |
| 教師像 | <ul style="list-style-type: none"><li>・生徒に教育的愛情で接し、信頼されている教師</li><li>・教育者としての力量を高めようと努力している教師</li><li>・温かで、機能的・協同的・組織的に取り組む教師集団</li></ul>         |

### 本年度の学校経営重点

- ◎学力三要素の定着と向上
  - ※ESDの推進:教育活動全体を通して(探求的・横断的・総合的に)
    - ・「みんなが幸せで平和な社会」への志向性と表現力・実行力育成の強化
    - ・各教科の学習内容の徹底、及び認知として「つながる」授業展開の創造
    - ・クロスカリキュラムの構築等、「ESDカレンダー」の改善と実践の充実
    - ・東国・米国・韓国、ユネスコスクールを活用したグローバル教育の推進
  - 補充・発展指導と個別指導(しかけの工夫と場の設定)
    - ・授業と家庭学習との連鎖と個別支援、「学び」の持続と深化・拡充
- ◎特別支援教育及びその視点をもとに、一人ひとりを大切にする教育の推進
  - ST(スペシャルタレント)気質の概念を基盤とした推進
    - ・得意・不得意とその乖離に対する留意、よさの伸長と困り感の軽減
  - 予防的生徒指導の推進と校外連携
    - ・三種アプローチ機能の充実と落ち着いた学校環境、家庭・地域等との連携
- ◎機能的・協同的・組織的な教師集団の構築と信頼される学校づくりの推進
  - 社会人・組織人として
    - ・各自の職責遂行、各部署起案・全員遂行、迅速かつ誠実な対応(対外的)
    - ・「初動→連絡・相談→報告」の徹底、複数体制とフォローアップの発揮
  - 教育者・次世代人材育成者として
    - ・主体的な教育研究・授業改善、自己・相互研鑽、専門性(プロ意識)の高揚
    - ・良事率先躬行、不易な教育価値の尊重と新しいものへの果敢なる挑戦